

表 657 被嚢性腹膜硬化症(EPS)の既往 医療機関別（腹膜透析の経験があるか現在施行している患者）

医療機関	なし	あり				合計	不明	記載なし	総計
		剥離手術既往あり		剥離手術既往なし					
		ステロイド 使用歴あり	ステロイド 使用歴なし	ステロイド 使用歴あり	ステロイド 使用歴なし				
国公立大学	339	4				343		248	591
(%)	(98.8)	(1.2)				(100.0)			
私立大学	719	8		2		729	28	523	1,280
(%)	(98.6)	(1.1)		(0.3)		(100.0)			
国立病院機構等	201	2			3	206		73	279
(%)	(97.6)	(1.0)			(1.5)	(100.0)			
県市町村立・国保	1,643	47	3	13	6	1,712	44	623	2,379
(%)	(96.0)	(2.7)	(0.2)	(0.8)	(0.4)	(100.0)			
JCHO(旧社会保険)等	331	7		1		339	4	361	704
(%)	(97.6)	(2.1)		(0.3)		(100.0)			
厚生連等	581	22		4	2	609	8	298	915
(%)	(95.4)	(3.6)		(0.7)	(0.3)	(100.0)			
その他公的	1,289	19		5	4	1,317	9	440	1,766
(%)	(97.9)	(1.4)		(0.4)	(0.3)	(100.0)			
私立総合	485	16	2		1	504	8	57	569
(%)	(96.2)	(3.2)	(0.4)		(0.2)	(100.0)			
私立	2,520	145	8	16	15	2,704	92	745	3,541
(%)	(93.2)	(5.4)	(0.3)	(0.6)	(0.6)	(100.0)			
私立診療所	4,221	232	26	39	44	4,562	72	451	5,085
(%)	(92.5)	(5.1)	(0.6)	(0.9)	(1.0)	(100.0)			
総計	12,329	502	39	80	75	13,025	265	3,819	17,109
(%)	(94.7)	(3.9)	(0.3)	(0.6)	(0.6)	(100.0)			

数値下のかっこ内は行方向の合計に対する％です。

##D0618##

(C)Japanese Society for Dialysis Therapy

2016年調査